

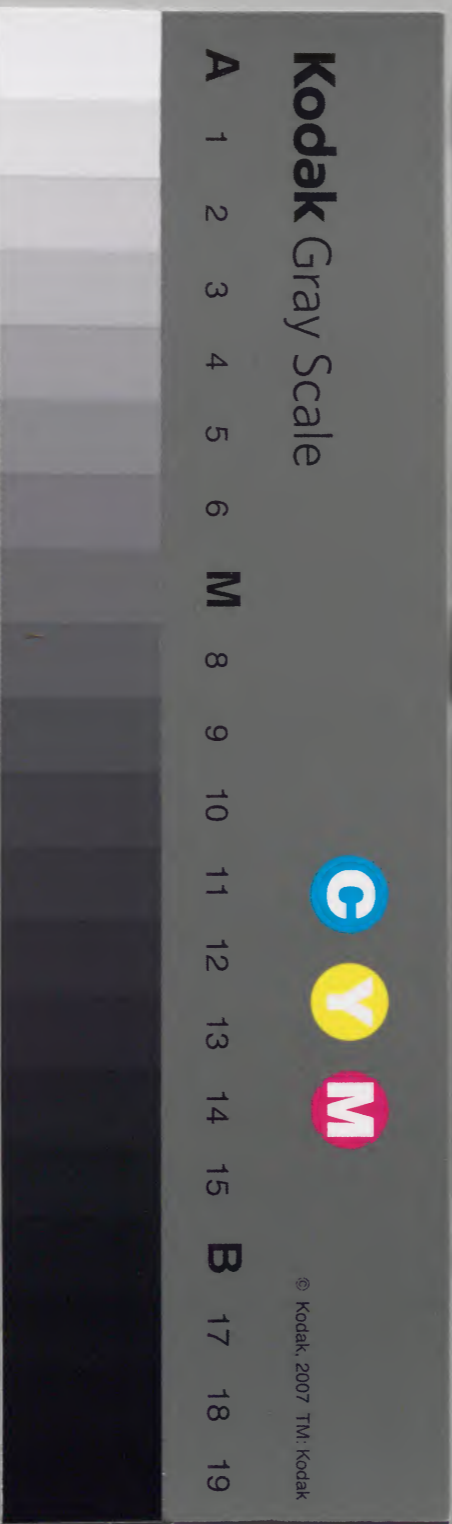
聲書類從

百十八

和書  
莫  
九  
號

庫	文	閣	內
三	三	和	
函	八	書	
二	三	類	
六	六		
架	冊	號	類

內閣文庫	
番號	和 38368
冊數	91 (37)
函號	261 8



群書類從卷第一百十八

檢校保己二集

裝束部七

連阿口傳抄

裝束寸法

一束帶

袍長廿

主上院東宮ハ一ノ御骨ヨリ御キ七ステノ御寸

法ニ餘リ了ルヘシ一尺二寸親王大臣次第二可

有了簡與餘リ年少次第二殿上人七寸餘リ地下

五六寸何モ年少可有了簡歟

同廣廿

主上院東宮ハ一ノ御骨ヨリ中ノ御指ノサキマテニ

一寸餘ホトヲニニヨリテ御大袖ハ御身ヨリ五

分ヒロシ御ハ夕袖ハ此外ニ付ヘシ宮大臣ハ御

指ニ五分アマル程ヲニニヨルヘシ殿上人ナラ

ハコヒニヒトシ地下ハ聊タラス大袖ノ付目ヨ

リワキヘ一寸五分スキカヘテ上ヘシ

ハ夕袖ノ事

大袖ノ三分カニ也

無殊新古今集

袖ノ口ノ事

身ト大袖トヲ合テ猶二寸五分或一寸仁ニヨリ

テ可有了簡歟

ハユヒノ事

身ノ廣廿二ハコヒノ長廿ハ一寸五分ニシカシ

允ノ寸法ニヨリテ可定歟此スソ三寸五分尺ハ

少才トスヘシサキハスソホソナハ仁正サリ袖

口付メトハコヒソツサキホソハハ七一寸五分

分ア九ヘシ是ヲ帶トラシト云但帶下ヨリハ前

ハ付下ニア九也一寸五分ノ間ニ小紐ヲ付ル歟

ラムノ高サノ事

コヒノ十カサニ一寸五分才トルヘシタケニ

ヨルヘシ襦ノ左右ニ目ノ様十凡物ヲハアリト

云其ツハへ出タル分襦ノ高サニ一寸五分才ト

ルヘシ是モ年少可相計アリノサキアリニ同

大クヒノ事

上ハエリノ廣ノ半ナリ下ハ上ヲ二合タルホト

ナリ是ハ上下年少シ不謂可了簡同

良ム子ノツリ合ノ事ニテ五分迄一寸五分

クヒカミノ前ノキワヨリ七寸六寸ノ間也了見

一上下ニヨラス年少ハ可相計

一半臂

袍ノ長サヲ五ニサリテ三分也ヒ子ノ折ヌヨリ

也此外ニ襦アリ上下年少同事廣サハ袍ノ身ニ

寸ヒロシ袖ナシ襦ノ高サハ袍ノラムニ五分才

トルヘシ左右ノ脇ニ十二宛後ニ六タケニ置間

長サ一丈二尺是半臂アラシト云

大クヒノ事

六寸アルヘシ上サニ次第ニセハシヤル

忘緒事

廣井三寸五分長一丈二尺年少又可了簡帶ノ長  
井可依腰是ヲ引帶ト云忘緒ノ夕く之ヤウアリニ  
ニヲリテワ十ノ片ヲ三分一ホトニヲリテ  
ワノ中ヲ引帶ニテ結

ム子ノヲリメノ事

袍ノハ頭紙ノ下ヨリサス也是ハエリヨリサス  
間頭紙ノアツサヲ三寸ハカリアテク袍ノム子  
ノヲリメヨリ三寸ニテモ二寸五分ニテモ寸法  
ニヨリテ長サ可定

一下龍衣事

前ノ長ム子ノヲリメヨリ袍ノ襷ノツケキハ一  
テ也後ハ裾別ナラハ帶ニハツシヌホトニ裾ツ  
カハ其長サ仁ニヨリテ長短スルヘシ主上大臣  
一丈二尺腰ヨリ下分也此外腰ノ上一尺四寸帶ノ  
上ノヘコシカタ下ヨリノハ子カヘシ四五寸是  
ラヲ取合テム子ノヲリメヨリイクラホトス  
ルヘシ大納言ヨリ参議一丈殿上人八尺地  
下七尺但辨少納言ノ人可了簡其人ツイタケモ  
アリ廣井ハ身ハ袍ニ同袖ハ袍ニ一寸ニテモ五  
分ニテモ六分ハヘシ

一袖事

長廿絶ニ五六寸之シカシ廣廿ハ下籠ツテ了簡之

一單事

長廿一寸袖ヨリ一廿九袖ノ廣廿一寸五分袖ヨ  
リヒ口之身袖ニ同

一表袴事

長廿一ノ骨ヨリキヒスデテノ寸法ヲ三ニヨリ  
テ二分ニ猶二寸十カシ是ハ殿上人十トノニヨ  
シ御所廿一大臣十トハ今一寸五分長クスヘシ  
一タ人ノ腰ノ高下ニモヨルヘシ廣廿ハ長廿ノ

三分一也猶一寸五分一廿八ヘシ大ノ小ノハ大

ノ三分一也猶一寸セハシハカリハホトハ是

ホト足ツキ九寸ハカリ寸法ニヨリスツノ口三

寸計オトスヘシカタ也腰ノ高廿一寸五分長一

丈二尺上下年少可計ヒタツハ小ノヲノツキテ

ト八ヘシ

大口事

表袴ニ同足ツキナシスツヨリ上へ内へオシ入  
ル如此スレハモク夕キヨリ下ハ四へ三十九長  
廿ハ表袴ヨリ三寸ハカリニシカシ

一直衣事

長廿袍ヨリ一寸ミカニ上廿ハ二寸ミカ  
之廣廿袍ヨリ二三分ハカリヤハシ自餘如袍  
衽事

長廿直衣ノ長廿ニ六七寸十カシ廣廿袍ノ袖ノ  
ツモリノ如シ

單事

長廿袖ノ如シ廣廿ハ袍ノ單ノコトシ

指貫事

上廿ハ實身ノ御寸法ニ六寸五分十カシ大臣以

下ハ次第ニ殿上人三寸五分地下一寸餘或ハ餘

十シ廣廿ハ長サヲ二ニ折テ猶一寸ヒロシ上廿

六ノニ殿上人十ハ五分下廿凡地下ハアテラ

ス此内ニ大ノ小ノアリ大ノハ小ノニ二寸五分

下廿凡是モ寸法ニヨリテ一寸下廿凡モアリモ

モ夕子ハ十カウヨリニ下夕ハ一寸下カクク

リ一寸二尺計ニ付實良ニ三セ下廿凡モ

下袴事

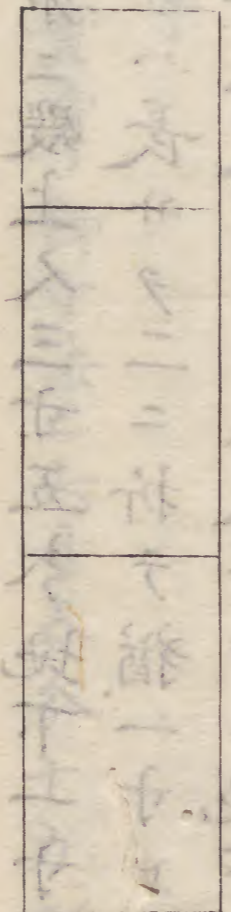
長廿一尺廣廿一寸指貫ニ下廿凡モ

一狩衣事

又外四十實良ニ下廿凡モ

一長升前一尺後四寸實身二寸廿八 大臣以上如此  
 公卿大略如是大納言以下可了簡殿上人以下前  
 以寸後二寸實身二寸廿八 地下輩十トハ猶之シ  
 カ之年少又可相計廣廿八實身二三寸下廿八寸  
 法ニテ一骨ヨリ中指下テノ分也身ハ大袖ニ同  
 ハ夕袖ハ一寸五分セハシ紙形ニテ可計  
 其紙形如此

一骨ノモト  
 身ノ大袖  
 夕袖  
 合テ大袖ニ同  
 如此アツル間身ハ二ツ分ニ  
 只今ノヒロサヲ身ニシルスヘシ



袖口ノ事  
 大袖ハハ夕袖ノ廣サヲ合テ猶二寸下廿八大臣  
 以上也大納言以下次第ニ可了簡殿上人ハ其寸  
 法指ニ同侍十トハ指ニタラス

袖事  
 長廿一尺實身二寸廿八 廣廿二寸五分狩衣ヨリ  
 ヤハシ狩衣ハ一身十リ二寸五分オトハホト  
 十カラツミハカラヒトハスヘシ小寸法可有了

長廿一尺實身二寸廿八 廣廿二寸五分狩衣ヨリ  
 ヤハシ狩衣ハ一身十リ二寸五分オトハホト  
 十カラツミハカラヒトハスヘシ小寸法可有了



簡袖口ハ布夜ニ同シ

單事

長廿一寸廣廿一寸五分袖ニ二廿九分袖ノ事  
リ身ハ袖ニ同

指貫事

如注右カハルヘカラス

袖ノクくりノ事

十五以前ハケヌキ形十六ヨリウスニテ其後  
ツホソ老者ハヨリクくり六位ハヨリクくり本  
義ナリ雖然當時一向ケヌキ形クニツモナス

一淨衣事

狩衣ヨリツマシクヌヘシク夕袖ハ一寸才

袴事

長廿淨衣ノ前ノ長廿ニ今一尺三四寸ニカシ

廣廿ハ長廿ヲ二ニヨリテ七八分ヤハニ夕ノ

付所上ヨリ一尺ハ

長廿實身ニハ寸長ニ廣廿淨衣ニ一寸

身下袴事

身下袴事

身下袴事

長廿一尺廣廿五分袴ニ下サレヘシ

身葛袴事

長廿キヒスヨリ五分ハカリ餘ル廣廿長廿ノ半  
分也但三分ハカリ下サリモスル上下同色ノ水  
干十ラハ三四寸モヒロシ上下水干ハユウケン  
十ハ間ナリ上ハ布衣ノ前後ノミシカキ物ニ夕  
リクヒニヒホアリタリクヒ十ラハ右ノヒホヲ  
カタヨリ後ニ付テ左ノヒホヲハクヒカミノヲ  
リフヤタルサキニツケテ左ノ夕モトヨリ取出  
テ前ニスチカヘテユフヘシ馬ニ乗時ハ右ノヒ

一ホヲモ後ヨリ前ニ同ヤウニユフヘシ鞆ノ時又  
如此

一エリノ寸法ハ前後ヘノアツサヲエリト云リ下  
ヘノ廣サハアツサヨリモ今二三分ヤハシコレ  
ハエリ形ノ事也十カラヲリニ頭紙ヲハ其一ハ  
リニアテカキ形ノ間ハ三分カ一ヨリ一寸三四  
分ハカリ廣シ是ハエリ形ノ夕チノ也又ヒヒ口  
ヲオキテクヒカミツハカラフヘシ年少ノ人ム  
キテアツヘシクヒ形ハ後一寸下サレ前ノカキ  
一スツル分一寸ヤハシ

一鳥帽子ハ其仁ノヒタヒノキハヨリウシロヘソ  
 カミノハヘキハヘハシテニ折テ可定夕  
 ハ夕カクアラハヘリノケテヨハウヒキクハヘ  
 リノケテヨハウニヘリノ高井一寸ハカリカホ  
 ト也人ニヨリテ五六分モアリ七八分モアリ可  
 計  
 一身ノニアルヲハ大忌ト云一アルヲハ小忌ト云  
 二晝装束ト云ハ束帶ノ了ニ直衣并衣冠ヲ宿装束  
 ト云シモ子テ可有了簡  
 一ハ夕カ單トハ束帶時打衣初ヲ不著ヲ云カ

一束帶著次第

先著赤大口其後表袴ニ足ヲ入テイニ夕腰ヲユ  
 ハス次ニ單ニ初ヲ重テ後袴ノ腰ヲ結フ腋ノ通  
 リヨリハ聊前ヘヨヤテ右ノ方ニ片カキニ結之  
 腰ノスツヲ同程ニハカラフ但片ニカニサカ  
 下薦ハ夕或ハ前ニ両カキニモスヘシ次ニ下襲  
 カシニ腰ノシハヲ深ク入テ帶ニテ腰ヲユフ但裾ヘ  
 十ヲハ裾ノ腰ニテ可結或ハ半臂重テ忌緒ニ  
 テ可結之次ニ半臂忌緒ノワナヲ左ニアテテ  
 タクツヨカラニ程ニ結之其後ニ袍ヲ著テ頭結

シハ前装束師マハシテ後装束師ヒホシ入先右  
 ヲ可著右ノ袖ヲ手ニ入ル下カヘナル故也次ニ  
 腰ノシハヲ深ク入テ前ヘマハスホトヲ可待前  
 へマハシオフヤテ後尻ヲ作テ前装束師ノユヒ  
 ニオサヘサスヘシ尻ノ作ヤウ腋ノ縫目ヨリ千  
 ト前ノ方ヲサシサケテ取テ上ヘ引上其アケホ  
 トスツニ見合テ襷ノ高サヲハカラフヘシ帯ノ  
 下ホリヨリシモヲ引上テ腋ノシハニマト付  
 ヤウニカラシカクシテ内ヘヒ子ハ也下ヲハヨ  
 ヌ帯マニ取テ上ヲハタテサマニ取テ腰ヲカフ

へシ千トマトヒカクシタルヨシ尻ヲ帯マテ  
 ノ千犬ニヒキナセハワキノシハヒカレテツマ  
 ルカヨキニ前装束師ニヨクトラヘサヤテ其上ニ  
 帯ヲアツ帯ユヒテノ千尻ノ大小ヲ見ハカラフ  
 テイマタウルハシクシメサラシサキニ尻ヲ作  
 オフスヘシツマリタラハイクラホトモスキ出  
 へシ大小ヲハカラフオフヤテ尻ノ高サヲハカ  
 ラヒテ高クハ内ヘシリカヘスヘシ中ノ縫目ヲ  
 ハ帯ノ下ノトホリヨリモイマスキニサカリマ  
 ニヲル左右ノカトヲハ帯ノ中スキニアテカヒ

テ中夕ワニスヘシ三角一面ニスルト云ハコト  
ナリ三角一面トイヘハトテ中ノヌヒメヲ裝束  
師ノ前ヘ引テカトヲワケルコトニハアラス心  
エ又仁サヤウニスルコトアリ比興也三角トハ  
兩方ノカト二角タカト有中ハ中夕ワナ  
カ一角也兩方ノ角ノアヒハ面スナナル間一面  
ト云中ノヌヒメニカトヲアラスコトヲシル事  
ユメニアルヘカラス中ヲヒキクタニアラスレ  
ハ三角ニシユルニ兩方ノカトヲタカクシテカ  
トヨリ十ホ腋ノカタヲヘタクト取ヒシテカ

ト夕タテタルカヨキニカト夕タテク帯ノヌ夕  
ヲ共ニ下カサントスルハキタナキコトニ帯ノ  
シハヲ曰クく腋ノカタヘオシヤリヌメヨク作  
ナス尻ノ大小仁ニヨルヘシ相カ下ヘテ袖ノ下  
ニ夕ワメヌヤウニスヘシワキノカヒヤウ三日  
ルヘシ尻ノ大小御所サマハ勿論也大臣以下次  
第三子イサクス但恭議ニイタル下テハ公卿十  
レハイ夕タキセサカルヘカラス殿上又モ次第  
ニ下薦ニナラハキセサクスヘシ尻ノ餘ニ次  
ナルハワロシ次ニ襪ヲオシカヘスコト襪ヲ至

へハ子アケテソレヲ下夕上サ下へミ下キシ行  
主ノ大口ニオシマトフヘシ次ニ袖ノ衣モシカ  
クコト身ヨリノシハヲカタノトホリヨリハサ  
タテトリテ上へ高クカキ上次ニ一ノシハヲカ  
マヘテ深ク入テ洞ヲ深クスヘシ二ノシハヲハ  
浅クホラノトヲリ取身ト袖トノ縫メヨリ三寸  
餘身ヨリノ方ニ二ノシハク是ヨリハシへ二寸  
餘<sup>間</sup>ニ一ノシハトハ夕袖ノ付目ト一寸ハカ  
リアルヘシ<sup>一</sup>ノシハノサキハ子ノヲリメヨリ  
一寸或ハ五分ウシロヘコスム子ノヲリメカ

クツキタラハヨリメノモトニテアルヘシタカ  
サヒキサニヨリテ見合ハカラフヘシ一ノシハ  
ハ夕袖ノ付メヨリオクヘ四寸ハカリ入ヘシ其  
次ニソノマヒホトニ二ノシハヲ付ヘシ二ノシ  
ハヒキサノカナルヘシマ夕同シホトニモス是  
ハワロシ袖ノ外ハ一ノシハノトホリヨリハ夕  
袖ノスツヘカトヲトホヌヘシサレハトテカタ  
サノハノヤウニトルヌトハワロシマロヤウニ  
トルヘシハ夕袖ノスツ上へハスルコトハ地下  
ニイタリテノコトナリ殿上人以上ハ唐ノ犬

耳ノヤウニアラキトサカルヘシツレサクル  
 タイハニノシハノ通りヲ次第ニスツヘニホ  
 カシテハ夕袖ノスツヘシタイニニホカシテ  
 スツ下テヨリワレハスエハアラキトサカルモ  
 ノニ袖ノ衣紋モシリノコトク次第ニ下薦ヘハ  
 小クカクヘシ洞ヲサケテトリテ後ヘ袖ヲコセ  
 ハ衣紋大ニ十九洞ヲアケテ取テ衣紋ヲ付ハ小  
 十九ヘシ次裾ヲ石ノ帯ノ上手ニカク事帯劔ノ時ハ  
 劔ノ足緒ノアヒニカクルニ殿上人ハ尻ノ右ノ  
 ハシ面ノ白ミヲ二寸ハカリミヤテアラムニヲ

リカヘスヘシ公卿ハサモセス只裏ノ黒ミカ  
 リヲニスルニ大方中ノヌヒメヲハ前ヘナリ兩  
 方ノハシヲハウシ口ヘナリヌツノ十カサノ事  
 表袴ヨリナトアカルヘシツレモ仁ニヨリテ子  
 ナメアルヘシ公卿ハ大略スツシヒクホトナリ  
 前装束師表袴ノ腰ヲハ結ヘシ是ハ本義也右ノ腋ニ  
 ユフハ片ウナニ結ヘシヌツノサカリノホトカ  
 タク餘ニ長クハウナニ長キ方ヲカヒカクヘ  
 シ袖ノ前フクラ腋ヲヨククツ口ケテタワヤカ  
 ニ引上ヘシ下重ハ兩方一寸餘前ヲツワリ

テコレモ腋ヲタフクトクワロクヘシ前ノ高サ  
ハ襷ノワケメテトクヘシ但前フタラヲ本  
トスヘシ次ニ半臂ノ前ニホツキ物ヲサキヒノ兩  
方ノ腋ヘオシヤリテ下具ヲモタスルヤウニ此  
前ヲハキトツメタルカヨシ忘緒ハイタクワヨ  
カラス或ハ忘緒ノ引帶ヲハウシロハカリニア  
テく前ヲハハツシテ緒ニハユメス袖ノ衣紋カ  
ク時ツマルハワロキ故也前ヲハツシタラハソ  
キニクヒノサキツハ帶ニカフヘシ允前ツハ半  
臂ハカリヲハハツキニス次ニ袍イマダ著セ

廿八以前ニ先下具ノ袖ノ下ヲ取合テヨコサ下  
ニ主ノ手ニモタセ其後袍ノ袖ヲ入テ頭カミツ  
重テヒホク後装束師入ヲ待ヘシ次ニ下カヘノ  
ラシキ付キハヲ取テ主ノ後ヘ左ノ手ニテ引マ  
ハシテ右ノハキニ引カケテ左ノ手ニテトラヘ  
テ右ノ手ヲサシヤリテヤノヌヒメヲ取テ主ノ  
左<sup>上</sup>ヘ引ヘシヤノ縫メナカラヨリキト左ヘスク  
ルホト也右ノ手ニテ襷ノワケキハヲ後ヘ引マ  
ハスヘシ左ノ手ニテトラヘタルヲハハツサス  
シテ右ノ手ヲウシロヘヤル装束師ノ左ノヒサ



ニテハツレヌヤウニ押付ヘシ上カヘマハシオ  
 フヤタルトキマタ装束師ノ右ノヒサニテ主ノ  
 左ノハキニオシツケテ前ノ高下前フクラヲハ  
 ハカラフヘシ上カヘノ大クヒノ帯ノシタヲ十  
 カラハカリタチサマニヲリテラシノツケスチカ  
 ヘテニホハカスヘシランマテハカクヘカラス  
 前ノフクラミタラハアラハニシテ上左ノ手ニ  
 ヲハ下ヘ内ヘオシイレ上ヲハ右ノ手ニテサ  
 ケテ其上ニ帯ヲアツヘシ緒ヲ二下トヒシテツ  
 ヲクユフヘシ次ニ上手ヲ取テ左ノワキノ不ヨ

リサシヤルヘシ前ノヒサハ院春宮御足入コ  
 ウニツク程也主上ハ今スコシ高キヤウニメス  
 也執柄十トハ一寸ハカリアカルヘシ大臣二寸  
 ハカリ大納言以下花旗十ラハ二寸餘アカルヘ  
 シ或三寸人ノ家ニヨルヘシ藏人頭五寸四位五位ノ  
 雲容ハ六寸ハカリ牧袖ノ衣紋カク時袍カサ子  
 又以前ニ下具ヲヨクク重オフセテ袖ノ外ワキ  
 ノヒハノツハノヲリヌヲトリヒシクヘシ袍カ  
 サ子テ後ハツヨクカタナノハノヤウニハトル  
 へカラス袍カサ子テ後衣紋ウルハシクカク時

其ツリメハ袖ハ袖ヲ一人ハトラテヘシ凡夜紋ハ後装束師カクヘシウシ口ヲハ上手カスル故也ハ夕袖ノハシヲサテ引ハサカルニアテ引ハサカル具ハ具

一下具事

半臂緒在忘下龍襲裾別ニ打衣復引倍初單表袴赤大口

大帷子ハ非ハ非分ノ物也復ノ時ハ無單大帷子ヲアセトリト號テ著白モ赤モ大帷子ハアセトリト云也復ハ夕單ヲユハクハリテハリ單ト云テ著袖ヲハ老者ハ不着歟此時大帷子也打衣ヲハ

復ハ不着此面ヲハ十テ著ヲ引倍木ト云也餘リニ年少ノ時大帷子ハ無骨也主上ハ御大帷子メサス御鞆トトノ時メス事アリ十五以前六十以後赤帷子ヲ不着白シ十五以前ハ濃色十九間帷ハ白シ六十以後ハ老者十九間何モ白キ具成間白シ凡鞠時ハ直衣々冠ニモアセトリトテ赤帷子著面白キ也又白帷子ハ勿論イツモ著間無子細

一直衣著次第

先下袴當時兼指貫ニ重テ一度著之次單復ハ無

之更衣ノ單ヲ著ニ老者汗取トテ帷ヲ著ス主上  
花色御帷ハメサス次初復ハ更衣單大帷ナト  
著也次指貫次打衣復ハ引倍木妻ヲ不出ハ指貫  
ノ下ニ著又説ニ妻ヲ出トモ下ニ著テ指貫ノ上  
ニ古ハ前ヲホコロハシテ出説有上結ノ時打衣  
單下袴不着此時ハ大口ハカリニ只初ト更衣單  
ト也著様ハ腰ヲマハシテ前ヲ青魚尾トテウチ  
チカユ當時ハ如束帶スツヲマハスニハコヒノ  
作様下ヲ上へ人ノ下クチルノヤウニシテマ  
タ上ヨリクチルノヤウニ下へキスへシ夕飯

シマタ下クチルヲ略シテ上ハカリニテクワ  
セタルヨシハコヒノ下ヲ帶ノ下へ引タルハハ  
コヒノサキハ子テヨシ縫目ニカトナクテマ口  
ヤウニハスへシ腋ノシハヨク入へシ小紐ノ付  
所所要也帶トホシトテ袖ノ下ニハコヒノ上一  
寸五分アル所ニ付へシ腋ノシハ下具ノ著様  
ニヨルへシ衣紋如束帶  
實身寸法ヲ取事其仁ヲ板ニ立テ一ノ骨ヨリ板  
敷マテ可取廣サヲハ左ノ手ヲノヘテ中指ノサ  
キマテ可取若此人普通ニカハリテ腰高クモヒ

キクモアヲハ腰ノモトニ寸法ヲ可取

代々相傳之口傳抄先一帖奉授小弼殿候不及

外見可令秘藏給者也

貞治五年九月六日

藤原永綱二位  
連阿在判

連阿不足口傳抄 肥前入道持連  
播以國抄共也

一指貫身入事

一淨衣身入事

一襖袴身事

一水干狩襖事

一小忌事 臨時祭大嘗會以下

一元服事

一髻鬘事

一許貫身入事